

## 第 25 回有機結晶シンポジウムの開催報告

京都大学 大学院人間・環境学研究科  
津江 広人

2016年9月18日(日)と19日(月)の二日間に渡って、第25回有機結晶シンポジウムが京都大学大学院人間・環境学研究科の地下大講義室にて開催されました。参加者数は145名(一般79名, 学生66名, 懇親会73名), 発表件数は招待講演2件, 口頭発表37件, ポスター発表46件でした。今回のシンポジウムの会期は二日間でしたが, 参加者数と発表件数はともに, 例年とほぼ同数でした。そのため, 多くの口頭発表の講演時間を短縮するとともに, 例年行われているポスタープレビューを割愛せざるを得ませんでした。多くの方々にご参加いただき, 例年どおりの興味深い発表と活発なディスカッションが行われました。

招待講演は, 舟橋正浩先生(香川大工)と佐藤孝先生[(株)リガク]に依頼し, 「結晶的な構造と液体的な構造をナノメートルスケールで集積するー ナノ相分離型液晶性電子機能材料」と「研究支援ツールとしての単結晶構造解析装置 ~近年の質的・量的進歩と現状~」との講演題目で最先端の研究をご紹介します。

優秀講演賞と優秀ポスター賞の審査対象であった多数の発表は, いずれも大変に素晴らしい内容で, 甲乙つけがたいものでしたが, 公正な審査の結果, 下記の六名の方々が受賞されました(各賞について, 受賞者を五十音順に記載)。

### ○最優秀講演賞, *CrystEngComm* 賞

- ・水野 麻人(名大院理)「三角 $\pi$ ラジカルがつくる3次元結晶構造と物性」O-17

### ○優秀講演賞

- ・上村 直弘(千葉大院工)「チオヒダントイン誘導体の動的結晶化による不斉の制御」O-8
- ・小林 滉(北大院工)「チエニル金(I)イソシアニド錯体の温度敏感型メカノクロミズム」O-11
- ・谷口 卓也(早大院先進)「キラルアゾベンゼン結晶の構造相転移による移動現象」O-16

### ○最優秀ポスター賞

- ・池上 智則(北大院総化)「アゾベンゼン誘導体 - 脂肪酸混合結晶の青色光・照射下での巨視的自励振動: パルミトレイン酸を用いた場合」P-3

## ○優秀ポスター賞

- ・西田 翔大（阪府大院工）「高効率発光を志向したジアロイルメタナートボロンジフロリドの混晶創成と物性評価」 P-26
- ・橋本 理沙（東工大院理工）「難溶性化合物  $\Delta$ 4-アンドロステンジオンの共結晶設計と結晶構造」 P-37

今回のシンポジウムの開催にあたり、部会役員および部会会員の皆様から貴重なご助言とご協力を賜りました。特に、本学当研究科の田村 類部会長と高橋弘樹先生には、ローカル委員としてシンポジウムの企画から運営までのすべてに渡ってご支援を賜りました。また、シンポジウムの開催にあたっては、多数の企業から賛同を賜りました〔五十音順（株）京都サイエンス、コンプレックス（株）、（株）三宝理化、シグマアルドリッチジャパン（合）、シュプリンガー・ジャパン（株）、（株）島津製作所、（株）ダイセル、（株）リガク、（株）増田医科器械、和研薬（株）、渡辺化学工業（株）〕。さらに、シンポジウムの開催前から開催後まで、日本化学会企画部の河瀬裕介氏と鷺谷梨子氏には陰に日向にご支援を賜りました。会期中、京都在住の漆芸作家である村田好謙様には、屏風や器など、独創的かつ大変に素晴らしい作品を展示していただきました。皆様から第25回有機結晶シンポジウムへの多大なご支援とご協力を賜りましたこと、ここに改めて厚く御礼を申し上げます。

